

## 2024\_0114「三日月と土星（動画）」日々の理科 3447号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

天球上には「黄道（こうどう）」という「線」があります。黄道は太陽の通り道です。地球から見た太陽系天体は、この黄道の近くに見えるのが普通です。地球の衛星である月も例外ではなく、月の通り道「白道」は、黄道から視角度で8度以上離れることはありません。

月と惑星は、見かけ上天球上を関係なく動いて見えますが、時々非常に接近して見えることがあります。そしてごく稀に月の影に惑星がかくされることがあります。一昨年には天王星が月に隠される「天王星食」が起きました。

今夜（2024年1月14日）は、土星と月がやや接近して見えました。「食」は起きませんでした。実は19時過ぎに、月が西に沈む寸前に、月と土星のそばをISS（国際宇宙ステーション）が通過したのですが、地平高度が低く私は観測できませんでした。しかし、三日月（正確には「三日月型の月」）と土星は、北軽井沢に設置したカメラを遠隔操作して撮影できました。

三日月は暗部もやや明るく見える「地球照」も写っています。画面上方に見える輝点が土星で、月と同じ方向に日周運動しているのがわかると思います。（2024年1月中旬／北軽井沢／東京から遠隔観測／早回し動画）

